

<p>2014年10月20日発行 Vol.70</p>	<h1>ろ ん ど</h1>	<p>長崎県音楽連盟事務局 〒850-0056 長崎市恵美須町4-5 NBC第3ビル2F Tel.&Fax095-820-1081 ホームページアドレス http://www.n-rond.jp メールアドレス nma@onyx.dti.ne.jp</p>
---------------------------------	----------------	---

音楽見本市スペシャル



藤原真理チェロコンサート

「藤原真理さんの音」

それは、長崎市松ヶ枝の旧香港上海銀行の保存が決まり、きれいに修復された結果、その響きの良さと、洋館独特のエキゾチックな雰囲気が人気を集め、音楽関係者が1階のホールを使い始めた頃のこと。当初は、今あるグランドピアノも設置されておらず、演奏会の度に、グランドピアノを持ちこんでいた。さすがにそれでは経費がかさむので、長崎市にお願いをしてグランドピアノを入れていただき、私たちは「ながさき洋館コンサート」をスタートさせた。ミュージックルネサンスという、ちょっと意気込んだタイトルで、何度か演奏会を実施したが、そのメインが、藤原真理特別演奏会だった。春の宵、2夜に分けて聴く、バッハの無伴奏チェロ組曲全曲演奏会。旧香港上海銀行の床を伝って響く、ふくよかなチェロの音色、目を閉じると無限に広がっていく、バッハの音楽世界。何とも贅沢な春の夜であった。1997年4月のことである。

その当時と比べると、街も、私たちを取り巻く音楽環境もずいぶんと変わった。ブリックホールが開館したのは、翌98年。そして、とぎつカナリーホールが開館したのは、さらに4年後の2002年である。



リハーサル風景(8/24 於:カナリーホール)

今回、井上病院様、長崎北病院様のご支援をいただき、再び藤原真理さんの音に出会うことができました。しかも、カナリーホールで開館以来継続して実施している、音楽見本市のスペシャルとして。久しぶりにお会いする真理さんは、相変わらずチャーミングで、そのチェロの音色は、どこまでも優雅で、しかも力強かった。曲間に、静かな口調で曲目解説も入れていただき、おなじみのチェロの名曲はもちろん、普段なかなか聴くことのないチェロの大曲も、親しみをもって聴くことができたのではないだろうか。17年前同様、それは、贅沢な時間だった。会場にお越しいただけなかった会員の皆様のために、当日演奏された曲目を以下に示します。 (運営委員長 堀内伊吹)



リハーサル風景(8/24 於:カナリーホール)

- チェロソナタ 二短調 作品40 / ショスタコヴィチ
- アダージョとアレグロ 変イ長調 作品70 / シューマン
- 愛の言葉 / カサド
- 白鳥 / サン=サーンス
- 夢のあとに / フォーレ
- シシリアーノ / フォーレ